

令和5年度 事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

I. 事業の概要

6年制薬学教育が平成18年度に導入されて以来既に18年が経過する中、平成25年度には薬学教育モデルコア・カリキュラムが改訂された。

さらに令和5年度においては、薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）が決定し、令和6年度入学生から適用されることになっている。またここでは、医療人として共通の価値観を共有すべく、医学・歯学・薬学が同時に改訂されることとなった。

このほか文部科学省は、令和4年8月「6年制課程における薬学部教育の質保証に関するとりまとめ」を公表、その後令和5年3月には設置基準の改正が行われ、入学定員の抑制等に対する具体的な施策が示された。

これらの課題に、日本私立薬科大学協会（以下「協会」という。）及び各大学は、連携して取り組んだところである。

この間、薬学実務実習、薬学共用試験及び薬学教育第三者評価の実施等様々な課題についても、協会の理事会、総会及び各種委員会を中心に検討を行うと共に、全国薬科大学長・薬学部長会議、文部科学省及び厚生労働省等の調査・検討等に対応したところである。

個々の事業内容については以下のとおりである。

1. 教育、研究に関する調査、検討

(1) 教育、研究体制等の整備について

6年制薬学教育に関する諸課題について調査・検討を行った。

また、全国薬科大学長・薬学部長会議、薬学教育協議会、薬学共用試験センター及び薬学教育評価機構等との情報の共有を図った。

(2) 薬剤師国家試験問題に関する検討について

第108回薬剤師国家試験（令和5年2月18日・19日実施）を受けて、協会の「薬剤師国家試験問題検討委員会」検討7部会（「物理・化学・生物」、

「衛生」、「薬理」、「薬剤」、「病態・薬物治療」、「法規・制度・倫理」、「実務」による検討結果を踏まえ、同検討委員会で報告書としてまとめ、協会会長名で厚生労働省へ提出した。(令和5年7月5日付)

また、「薬剤師国家試験問題検討委員会」の中から2名の委員が出席し、厚生労働省医道審議会「薬剤師国家試験事後評価部会」(令和5年7月12日開催)において、報告書を基に、参考人として意見を述べた。

(3) 薬学実務実習について

薬学実務実習に関する諸課題については、これまで「薬学実務実習に関する連絡会議」において議論されてきたが、令和5年度からは、薬学教育協議会で検討することとなった。

また関連して、「薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)」が改訂され、これに対応した「臨床における実務実習に関するガイドライン」が策定・公表された。

このほか令和4年度私立薬科大学(薬学部)実務実習実態調査を実施すると共に、その結果を踏まえ、薬学教育協議会において検討することとなった。

(4) 薬学共用試験について

令和5年度薬学共用試験(CBT、OSCE)の実施状況及び薬学共用試験の課題等について報告を受け、協会として検討し了承した。

(5) 薬学教育第三者評価について

薬学教育評価機構の活動状況等について報告を受けた。

(6) 日本薬学会の報告について

日本薬学会の活動状況等について報告を受けた。

2. 協会の管理運営等

(1) 役員任期満了に伴う役員選考手続きとうについて

現役員任期満了(令和6年6月総会まで)に伴う役員選考手続き、日程、については、第2回通常総会(令和5年11月28日開催)において承認された。

(2) 役員（理事）の退任に伴う補充人事の取扱いについて

元木理事（昭和薬科大学理事長）及び奥理事（帝京大学薬学部長）の理事退任に伴う人事については、補充しないこととし、第 83 回理事会（令和 5 年 5 月 16 日開催）及び第 1 回通常総会（令和 5 年 6 月 6 日開催）において承認された。

(3) 令和 4 年度事業報告・決算（案）及び監査報告について

令和 4 年度事業報告・決算（案）及び監査報告については、令和 5 年 4 月 24 日の監事監査実施を受け、第 1 回通常総会（令和 5 年 6 月 6 日開催）において承認された。

(4) 令和 6 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

令和 6 年度事業計画（案）及び収支予算（案）については、第 2 回通常総会（令和 5 年 11 月 28 日開催）において承認された。

(5) 教育研究問題検討委員会について

本検討委員会は、6 年制薬学教育の在り方について検討することを目的に設置されたもので、その中で特に、「薬剤師国家試験の在り方」を中心に 3 回開催し、議論を行った。

(6) 会長及び副会長の職務執行状況の報告について

会長及び副会長の職務執行状況については、第 84 回理事会（令和 5 年 6 月 6 日開催）及び第 88 回理事会（令和 5 年 11 月 28 日開催）において報告を行った。

(7) 教育賞実施規程の一部改正（案）について

教育賞の受賞資格について見直しを行い、受賞資格の対象は、協会加盟の大学の薬学部に所属した期間に限定することで明確化を図り、第 2 回通常総会（令和 5 年 11 月 28 日開催）で承認された。

(8) 令和5年度教育賞の授与について

教育賞は、薬学教育に多大な貢献をし、薬学教育の進歩発展に特に功績のあった者に授与するものであり、本年度は4名を選考し、第2回通常総会（令和5年11月28日開催）において承認し、教育賞を授与した。

（受賞者）4名

武田 香陽子（北海道科学大学薬学部 教授）

高橋 秀依（東京理科大学薬学部 教授）

真野 泰成（東京理科大学薬学部 教授）

出口 芳春（帝京大学薬学部 教授）

(9) 学生の入学定員及び入学者数の取扱いについて

学生の入学定員及び入学者数調（令和5年4月1日現在）については、第83回理事会（令和5年5月16日開催）及び第1回通常総会（令和5年6月6日開催）において報告を行った。

(10) 各種調査資料の作成について

毎年度実施している学生数及び教職員数、学生納付金、及び入学志願者の動向等の実態調査を行い、協会及び各大学の参考資料とした。

(11) 会報（「日本私立薬科大学協会だより」）の刊行について

協会が発行する会報「協会だより」については、事業活動状況（理事会等議事録、各種調査結果等）、事業計画・報告、収支予算・決算及び大学紹介等の内容で年2回刊行し、各大学へ配布した。

(12) 広報活動について

「6年制薬学ガイド」については、6年制薬学教育への理解及び普及を図る観点から毎年度刊行し、これを全国の高校、予備校、大学及び関係団体等に配布している。

今回、「6年制薬学ガイド2025」については、全国の高校等へ令和6年3月中旬に発送した。

また、来年度についても引き続き刊行することが了承された。

3. その他

- ・各種会議等の開催通知及び会議用資料の作成等を行った。
- ・法定帳簿等の整理及び確認を行った。

4. 関連事項

(文部科学省、厚生労働省等の主な動き)

- ・中央教育審議会 大学分科会（第174回）における定員抑制の「例外区域」の基準に該当する都道府県として、12県が該当することとなった。
- ・文部科学省及び厚生労働省から、当面する諸課題と題して、第1回通常総会（令和5年6月6日開催）及び第2回通常総会（令和5年11月28日開催）において説明等があった。
- ・文部科学省主催の「令和5年度 薬学教育指導者のためのワークショップ」が、令和5年8月4日に開催された。
- ・第23回「新薬剤師養成問題懇談会」（新六者懇）（令和6年2月5日開催）が、厚生労働省主催で開催された。

(その他)

- ・第8回「日本薬学教育学会大会」は、令和5年8月19日・20日の両日、熊本大学薬学部において、対面で開催された。
関連して同大会及び来年度開催の第9回大会（東京薬科大学）について、協会の後援名義を承認した。
- ・令和6年度「薬学実務実習広報用ポスター」（薬学教育協議会）について、協会の後援名義を承認した。
- ・第23回 JAPAN ドラッグストアショー（一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会）について、協会の後援名義を承認した。

II. 理事会・総会等開催状況

会 議 名	開 催 月 日		開 催 場 所
(理事会)			
第 83 回 理事会	令和 5. 5. 16	(火)	「アルカディア市ヶ谷」
第 84 回 理事会	令和 5. 6. 6	〃	〃
第 85 回 理事会	令和 5. 7. 4	〃	〃
第 86 回 理事会	令和 5. 9. 26	〃	〃
第 87 回 理事会	令和 5. 11. 7	〃	〃
第 88 回 理事会	令和 5. 11. 28	〃	〃
第 89 回 理事会	令和 6. 3. 5	〃	〃
(総 会)			
令和 5 年度 第 1 回 通常総会	令和 5. 6. 6	(火)	「アルカディア市ヶ谷」
第 2 回 通常総会	令和 5. 11. 28	〃	〃

III. 各種委員会開催状況

委 員 会 名	開 催 月 日		開 催 大 学 等
部局長会議			
第 42 回 事務局長会議	令和 5. 7. 14	(金)	(長崎国際大学)
第 43 回 学生部長会議	令和 5. 10. 27	〃	(鈴鹿医療科学大学)
第 43 回 教務部長会議	令和 5. 11. 10	〃	(大阪大谷大学)
第 108 回 薬剤師国家試験 問題検討委員会・7 部会	7 部会随時開催		WEB・メール会議で実施
第 1 回 薬剤師国家試験問題 検討委員会	令和 5. 6. 9	(金)	WEB 会議で実施

委員会名	開催月日		開催大学等
教育賞受賞者選考委員会 (第1回)	令和5. 7. 4	(火)	「アルカディア市ヶ谷」
教育賞受賞者選考委員会 (第2回)	令和5. 11. 7	〃	〃
広報誌編集委員会			
第1回 広報誌編集委員会	令和5. 10. 13	(金)	「アルカディア市ヶ谷」
第2回 広報誌編集委員会	令和5. 11. 24	(金)	〃
第3回 広報誌編集委員会	令和6. 1. 30	(火)	〃
第1回 教育研究問題検討 委員会	令和5. 4. 10	(月)	対面・WEB会議 「アルカディア市ヶ谷」
第2回 教育研究問題検討 委員会	令和5. 10. 18	(水)	〃
第3回 教育研究問題検討 委員会	令和6. 1. 26	(金)	対面・WEB会議 「主婦会館プラザエフ」

IV. 調査実施項目（調査対象：私立薬科大学・薬学部）

1. 令和4年度 卒後教育実施状況調
2. 令和4年度 実務実習実態調査
3. 令和5年度 入学志願者動向調（志願者、合格者、入学者等）
4. 令和5年度 大学院入学志願者数等調
5. 令和5年度 入学定員及び入学者数調
6. 令和5年度 学生数調（学部学生・大学院生）（令和5年5月1日現在）
7. 令和5年度 専任教員及び職員数調（令和5年5月1日現在）
8. 令和5年度 在学生（3年生）出身校都道府県別調（令和5年6月1日現在）
9. 令和6年度 学部学生納付金調
10. 令和6年度 大学院生納付金調